

## ごあいさつ

このレポートは、三重県議会や森野真治の活動を県民の皆様方に幅広く知っていただくため、定期的に発行しております。ご家族皆様でご覧ください。

これまでに発行したものの（バックナンバー）はホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



2014年 第2号  
(通算第17号)

2014年7月発行

# 三重県議会議員 森野真治の県政レポート

## 目次、掲載ページ

平成26年定例会 (前半)の概要	1
県議会の選挙区と 定数の改正	1
一般質問等	2-3
平成26年定例会 (前半)の日程	4

## 平成26年定例会(前半)の概要について

1月17日から「平成26年定例会」が始まりました。三重県議会での通年議会も2年目となり、会期は12月19日までの337日間です。

2月17日に平成25年度補正予算（一般会計約122億円、特別会計約5億円）と平成26年度当初予算（一般会計約6,901億円、特別会計約1,532億円、企業会計432億円）が提案され、2月25日に平成25年度補正予算が可決されました。また、2月28日に平成25年度最終補正予算（一般会計約52億円、特別会計約10億円、企業会計約▲10億円）が提案され、3月19日に平成26年度当初予算とともに可決されました。

3月31日に2月の大雪被害への対応に補正予算約5億円が提案され、即日可決されました。

## 県議会の選挙区と定数の改正について

昨年1月に「選挙区調査特別委員会」を設置し、22回にわたり特別委員会が開催され、5月16日に賛成多数で改正案が可決されました。

特別委員会では、県内の選挙区間の一票の格差の是正と総定数の削減について、各会派代表により議論を積み重ねた結果、左図の通り鳥羽市と志摩市の選挙区を1つに合区し、6選挙区で1人削減する案が最終



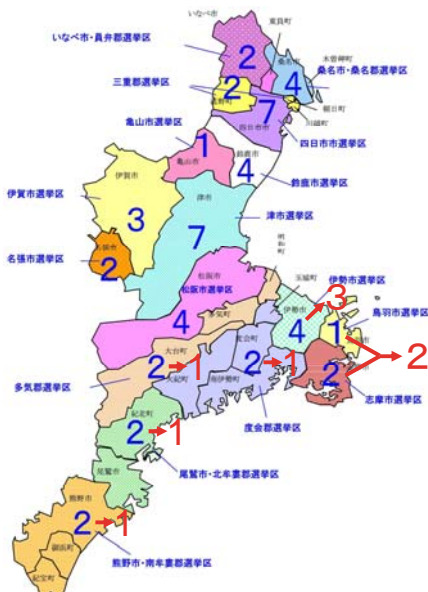
2014.6.11 本会議一般質問

5月16日に役員改選が行われ、所属委員会等が変わりました。

6月3日に県内で発生した豚流行性下痢(PED)の感染予防対策のための補正予算約1,700万円などが提案され、6月6日(PED分)と27日(その他)に可決されました。

また、6月11日に今期最後の一般質問をいたしました。録画中継は三重県議会のホームページから見ていただけます。ぜひ、ご覧ください。

## 三重県議会選挙区・定数の見直し



※平成27年5月1日以降の選挙より実施

案として報告されました。削減が南部に偏っているのは、前回の削減を北部の都市部を中心に行ったため、一票の格差是正の観点から削減せざるを得なかったものです。

なお、伊賀市選挙区については伊勢市選挙区よりも一票の格差が大きいため、新政みえとして1人の削減を提案しましたが、自民党会派等が反対したため実現しませんでした。

### 一般質問 (1)少人数学級の推進について

#### ○森野

本県の少人数学級はこの4年間進んでおらず、少人数教育費は下降傾向である。その間も教育に熱心な都道府県では少人数学級を進めており、本県の学力テストの結果が全国平均より低いのは当然のことと言える。少人数学級が進まなかった理由と今後の考えについて聞きたい。

#### ○教育長

限られた予算を工夫し、少人数学級編成を順次実施してきたが、さら

に推進するには相当の財政負担を伴う。引き続き国に対して学級編成標準の引き下げを要望するとともに、少人数教育を後退させないよう教員加配の維持、確保に努めたい。

#### ○森野

知事の立候補時の政策集にも「少人数学級(30人以下)の推進」と記載されているが、なぜしなかったのか？

#### ○知事

耐震工事や特別支援教育に優先配分している。

#### 三重県の少人数教育費の推移

年度	一般会計	少人数教育推
	予算額 (千円)	予算額 (千円)
H22	676,328,149	1,421,991
H23	683,342,947	1,524,226
H24	669,349,888	1,306,141
H25	674,945,622	1,419,497
H26	690,099,412	1,313,985

三重県教育委員

### 一般質問 (2)消防団員の確保について

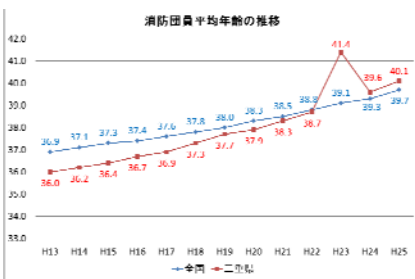
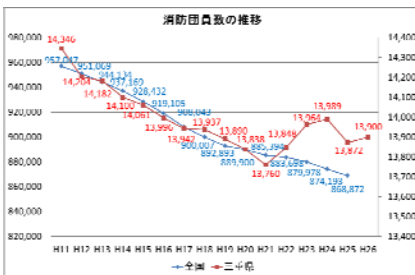
#### ○森野

県内の消防団員数は減少、高齢化、サラリーマン化が進んでおり欠員もでている。団員確保が難しくなる中、国は地方公務員の積極加入を促しているが、県職員の入団促進のためには県の災害対策本部の出動から除外する等、ルール作りが必要ではないか？

#### ○防災対策部長

県としても、毎年入団促進月間として2月に取り組んでおり、本県の団員

数は最近では維持から少し増加している。県内の地方公務員の入団状況は4月1日現在1,132人で、そのうち教員を含んだ県職員の団員数は202人となっている。自宅周辺の被害が大きい場合は、県災害対策本部の組織的な災害活動より、地域での救援活動を優先することとなっているが、県災害対策本部の業務と消防団活動とが重複する場合の取り扱いを明確にしておく必要があり、ルールについて、急いで検討したい。



### 一般質問 (3)認知症による徘徊対策について

#### ○森野

認知症高齢者の行方不明者は本県でも増加傾向にあり、捜索活動には関係機関や周辺住民など多大な労力を伴っている。本人にGPS(全地球測位システム)発信機や本人確認できるものを身に付けてもらう等の対策が必要ではないか？

#### ○健康福祉部長

GPSを利用した無線発信機を貸与する取り組みは平成25年度県内8市で実施しているが発信機を持たずに外出したり、途中で捨ててしまう等の課題が指摘されている。早期発見と無事保護は重要であり引き続きGPSの有効な活用について検討したい。

#### 県内の行方不明者の推移

	行方不明者数	うち認
平成24年	1,230人	9
平成25年	1,178人	12
平成26年1~4月	407人	4

三重県警察本部資

## 一般質問 (4) 刑務所出所者等の就労支援について

### ○森野

罪を犯した人や非行を行った少年の再犯率の高さが問題となっているが、安定した仕事に就けないことが再犯の大きな要因となっている。先進的な県や市では臨時職員として直接雇用したり、雇用事業主に対して入札制度や物品調達などで優遇制度を設けているところもあるが、本県の現状と今後の取り組みは？

### ○健康福祉部長

社会復帰支援は基本的には国の

取り組みであり、保護観察所や公共職業安定所などの関係機関が連携しながら就労支援が行われている。

県も保護観察所と連携し高齢や障がい者を有する出所者が出所後直ちに福祉施設への入所や障害者手帳の取得等ができるよう支援、「社会を明るくする運動」等にも協力している。

今後は国の意向や他県の状況を参考にしながら、県として他の支援ができるかどうかについて、関係部局とともに検討したい。

## 一般質問 (5) 伊賀市島ヶ原山菅事案について

### ○森野

当該地区で無許可での盛土や搬入土砂に廃棄物が混入しているのではないかと住民の声があるが、県のこれまでの対応と今後の対応は？

### ○環境生活部 廃棄物対策局長

平成24年8月に最初の悪臭苦情があり、立ち入り調査を行ったところガラスくず等が散見されたため除去を指導し、その後も何度も指導している。平成25年1月には水質調査を実施し、平成26年2月にも水質調査と土砂の分析を行ったが異常は検出され

なかった。現在搬出元に関する報告を求めており、引き続き立入調査や指導等厳正に対処していく。

### ○県土整備部長

当該地は砂防指定地となっているが、平成23年12月頃から無許可で盛土行為を行っている。これまで業者に対し何度も口頭での指導、平成24年8月から平成25年3月にかけて4回の文書指導を行ってきた。平成26年5月には地権者に対しても文書勧告を行っており、今後も地権者と建設業者に対し、強く指導を行っていく。

## 中勢伊賀地域に救急搬送支援システムを試験導入

中勢伊賀地域(津市・伊賀市・名張市)に今年度「救急搬送支援システム」が試験導入されることになりました。このシステムはすでに全国各地で導入が進んでおり、隣の奈良県でも導入されています。

救急車到着後に搬送先の電話照会に時間がかかり、いわゆる「動き出さない救急車」の問題がたびたび問題となっていますが、このシステムでは「救急車」と「受け入れ病院」にそれぞれタブレット端末「iPad(アイパッド)」等を配備して、受け入

れ病院側は常に受け入れ可能な傷病や処置の状況などを端末から更新しておきます。救急隊員が患者の容体や重症度などをiPadに入力すると、受け入れ可能な病院を瞬時に検索でき、病院側も地域全体の搬送状況を確認できる仕組みになっています。

すでに導入済みの奈良県とデータを連携すれば、将来的には県境を越えた搬送態勢を整えることも可能となっていますので、今後さらに期待されると思います。

多

進事業費
対一般会計
0.210%
0.223%
0.195%
0.210%
0.190%

会資料より

知症
4人
8人
0人

料より



今年度は、県議会において以下の委員等をしています。

- 監査委員(三重県・四日市港管理組合)
- 健康福祉病院常任委員
- 予算決算常任委員

## 森野真治事務所

〒518-0007  
伊賀市服部町372-1  
西口テナントビル2F

電話 0595(23)6060  
FAX 0595(48)6233  
Email: shinji@morino.biz

県政に対するご意見、ご要望などをお聞かせください。



バックナンバー等はホームページから  
<http://www.morino.biz/shinji/>



日々の活動報告は **facebook** をご覧ください。  
<http://www.facebook.com/shinji.morino.3>



## 平成26年定例会(1月～6月)公務日程

- 1月 17日 本会議(平成26年定例会開会)、環境生活農林水産常任委員会、第3回政策セミナー
- 2月 7日 みえ現場de県議会「観光産業の振興」(ハイトピア伊賀にて)
  - 12日 全員協議会
  - 17日 本会議(議案上程、提案説明)、全員協議会、議案聴取会
  - 18日 議案聴取会
  - 21日 本会議(代表質問、議案質疑)、環境生活農林水産分科会、予算決算常任委員会
  - 25日 本会議(一般質問、採決)
  - 27日 本会議(一般質問)、全員協議会
  - 28日 本会議(追加議案上程)、議案聴取会
- 3月 5日 本会議(一般質問)
  - 6日 予算決算常任委員会(予算総括質疑)
  - 7日 環境生活農林水産分科会・常任委員会(農林水産部関係)
  - 11日 環境生活農林水産分科会・常任委員会(環境生活部関係)
  - 13日 平成25年度三重県農業大学校卒業証書及び修了証書授与式(議長代理出席)
  - 17日 環境生活農林水産常任委員会(農林水産部関係)、予算決算常任委員会(採決)、第4回政策セミナー
  - 19日 本会議(採決)、海外政務活動報告会
  - 20日 三重県土地改良事業団体連合会 第57回通常総会(議長代理出席)
  - 24日 三重県農業会議第112回通常総会(議長代理出席)
  - 26日 平成25年度花のまちづくりコンクール表彰(議長代理出席)
  - 31日 本会議(追加議案上程)、議案聴取会、環境生活農林水産分科会、予算決算常任委員会、本会議(採決)
- 4月 8日 平成26年度三重県農業大学校入校式(議長代理出席)
- 5月 9日 全員協議会
  - 15日 正副議長立候補者所信表明会
  - 16日 本会議(役員改選、議提議案上程・採決)
  - 23日 健康福祉病院常任委員会
  - 27日 監査委員会議
- 6月 2日 例月出納検査
  - 3日 本会議(議案上程)、全員協議会、議案聴取会
  - 4日 平成26年度リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会(議員派遣)
  - 6日 本会議(議案質疑)、監査委員会議
  - 9日 本会議(一般質問)
  - 11日 本会議(一般質問、森野登壇→[http://www.pref.mie.lg.jp/GIKAI/contents/5296/player\\_bb1.htm](http://www.pref.mie.lg.jp/GIKAI/contents/5296/player_bb1.htm))
  - 13日 本会議(一般質問)
  - 17日 健康福祉病院常任委員会・分科会(健康福祉部関係)、監査委員会議
  - 19日 健康福祉病院常任委員会(病院事業庁関係)
  - 20日 監査委員会議
  - 25日 予算決算常任委員会(採決、所管事項調査)
  - 27日 本会議(採決)
  - 30日 四日市港管理組合例月出納検査



2014.1.18 県政報告会



2014.3.4 新県立博物館視察